ROTARY CLUB ITOIGAWA
2025～2026年度

R I テーマ よいことのために手を取りあおう
地区運営方針 ロータリーで善の循環を
糸魚川RCテーマ みんなでよい活動をしよう

週報 糸魚川

週報号外版
2025/10/30

◆会長 赤星賢二 ◆クラブ会報雑誌 長谷川淳一
◆例会場 ヒスイ王国館 糸魚川市大町1-7-11 TEL.025-553-1210
◆例会日 毎週木曜日 12:30～13:30
◆創立 1960年9月10日 ◆承認 1960年10月12日
◆事務局 新潟県糸魚川市寺町 糸魚川商工会議所内 TEL.025-552-1225
◆糸魚川RC HP https://www.itoigawa-rc.jp/
◆第2560地区HP https://www.rid2560niigata.jp/

国際ロータリー 第2560地区 第7分区

第32回 I M 開催（写真記録）

2025/10/11(土)　会場：ホテル國富アネックス

受付：12時　式典/記念講演/懇親会/慰労会会員

２０２５－２０２６年度　国際ロータリー第２５６０地区
第３２回　第７分　区ＩＭプログラム

第１部	式　　典	会場：３階シェフレラ　１４：００～　司会者	穂苅 豊／永野 雅美
	開　　会		
	開会宣言	ＩＭ実行委員長	斉藤 直文
	全員起立		
	点　　鐘	第７分区ガバナー補佐	小田島 修平
	国歌斉唱	ソングリーダー	猪又 直登
	ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」	ソングリーダー	猪又 直登
	来賓紹介		司会
	参加クラブ紹介		司会
	主催者挨拶	第７分区ガバナー補佐	小田島 修平
	歓迎の挨拶	糸魚川ＲＣ会長	赤星 賢二
	来賓挨拶	糸魚川市長	久保田 郁夫　様
	ガバナーノミニー挨拶		森田　英　様
	記念事業／寄付贈呈式	第７分区ガバナー補佐	小田島 修平
	休　　憩	１４：３５～	
第２部	記念講演	会場：３階シェフレラ　１４：５０～	
	演　　題	Ｍｙ　Ｒｏｔａｒｙを活用しよう	
		Ｍｙ　Ｒｏｔａｒｙの活用方法と事例紹介	
	講師紹介	講師　地区ラーニング委員長	髙橋 秀樹　様
	第７分区次年度ＩＭホストクラブ紹介		小田島 修平
	第７分区次年度ガバナー補佐エレクト挨拶		小川 幸喜　様
	次年度ＩＭ開ホストクラブ会長挨拶	高田東ＲＣ会長	延澤 儀一　様
	閉会宣言	ＩＭ実行委員長	斉藤 直文
	点　　鐘	第７分区ガバナー補佐	小田島 修平
	諸事お知らせ／会場移動		司会
第３部	懇親会	会場：蓬采（ロビー階）１６：２０～　司会者	穂苅 豊／永野 雅美
	アトラクション	１６：２０	ＪＡＺＺ ＬＩＶＥ
	開宴挨拶	ＩＭ実行委員長	斉藤 直文
	乾　　杯	パストガバナー	大谷 光夫　様
	ＩＭ記念ゴルフ大会表彰式	ゴルフ大会実行委員長	松澤 永元
	ロータリーソング　手に手つないで	ソングリーダー	鍋島　誠
	閉宴挨拶	ＩＭ副実行委員長	佐藤 元春
	閉　　会		
	高田ＲＣ会長様　高田ＲＣ５０周年記念式典のＰＲ		

糸魚川ＲＣ会員全員で皆様お見送り後、使用会場とロビーの後片付け作業。
片付け終了後１階パブ／シェルブルにてささやかな慰労会が開かれました。

2025/10/16　糸魚川タイムス記事

親睦深め 学び合い

糸魚川市でIM 上越地区RC一堂に

社会奉仕団体、国際ロータリー第2560地区（新潟県）第7分区（上越地区）ロータリークラブ（RC）による会合「第32回第7分区IM（インターシティミーティング）」が11日、糸魚川市大野のホテル國富アネックスで開かれた。

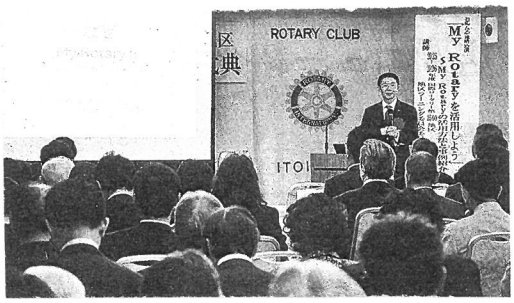
同分区内の高田、直江津、新井妙高、高田東、糸魚川中央、越後春日山、高田さくらロータリー衛星クラブ、糸魚川の各RC会員128人が一堂に集った。

「IM」は近隣クラブの友好を深め、情報の共有、会員の育成の場などを目的としており、今回は糸魚川RC（赤星賢二会長）の主管、運営で実施。主催者あいさつで、同分区を代表するガバナー補佐の小田島修平さん（糸魚川RC）が「新入会員は若い方が増え、入会のターゲットとなる方も若い方が多い。これからはインターネットを活用したSNSが欠かせなくなっている」と話し、IMの記念講演を通して学び、実践へと呼びかけた。

講師には同地区ラーニング委員会の髙橋秀樹委員長（新潟RC、新潟大教授）を迎え、「My Rotaryを活用しよう」と題して行われた。データ資料や情報が入手できるオンラインシステムの活用方法、事例を聞き、今後のクラブ運営や会員増強などに役立てた。

また、IM記念事業として、上越市御殿山町の児童養護施設「若竹寮」に糸魚川産の新米コシヒカリ150キロを寄付した。贈呈式で、小田島ガバナー補佐から、施設を運営する社会福祉法人「みんなでいきる」の大島誠理事長（高田RC）と小林克大本部長へ目録と寄贈分のうちの5キロが手渡された。

地区ラーニング委員会の髙橋委員長による記念講演が行われ、上越３市のＲＣ会員が一堂に会して学んだ



ＩＭ記念事業として上越市の児童養護施設「若竹寮」に新米を寄付。小田島ガバナー補佐（左）から施設を運営する「みんなでいきる」の大島理事長と小林本部長へ贈られた

第7分区IM開催によせて

2025-26年度
国際ロータリー 第2560地区

ガバナー 室賀 信宏（白根RC）

第32回第7分区のIM（Intercity Meeting）が第7分区小田島修平ガバナー補佐のご指導の下、ホストクラブである糸魚川ロータリークラブ赤星賢二会長以下会員の皆様のおかげで盛大に開催されますことに、心からの敬意を表し、お祝いを申し上げます。また、日頃より第7分区の皆様より地区の運営に多大なるご協力を頂き、感謝申し上げます。

さて、国際ロータリー フランチェスコ・アレッツォ会長はそのメッセージにおいて、**よいことのために手を取りあおう**。シンプルながら、力強いフレーズです。ロータリーでは、あらゆる取り組み、日々の奉仕、入会してくる新会員、世界的な課題への対応の裏に、二つのことがあります。それは「友情」と「信頼」です。強いクラブは、友情と信頼によって築かれます。私たちは、友情と信頼のもとに有意義なパートナーシップを築き、世界的な問題を各地域で解決へと導きます。と、しています。IMは地区内の「友情」と「信頼」をより深めるよい機会ととらえ、クラブ内の課題を解決するヒントを与えてくれる、一つの機会でもあります。

私は本年度の地区目標として「ロータリーで善の循環を」とさせていただいておりますが、善すなわち**よいこと**の実践のために、他団体やなによりも近郷のクラブと手を取りあい活動することのヒントとなることもIMが開催される目的でもあると考えます。再来年度第7分区はガバナーを輩出される分区であります。IMをよい機会ととらえ分区内の結束をさらに高めることを期待しております。

第7分区IM開催にあたり

2025-26年度
国際ロータリー 第2560地区

ガバナー補佐 小田島 修平（糸魚川RC）

秋晴れの陽気が心地よい頃となりました。本日ここに第32回第7分区IMを開催できますことを、厚く御礼申し上げます。また、ご多用にもかかわらず、糸魚川市長久保田郁夫様、国際ロータリー第2560地区からは大谷光夫パストガバナー、森田英ガバナーノミニーよりご臨席を賜り誠にありがとうございます。併せまして、第7分区内ロータリアンの皆様よりご臨席をいただき、感謝いたしますとともに、心より歓迎を申し上げます。

さてIMは親睦、情報の共有そしてロータリアンの育成の場だと認識しております。2024-2025年・南雲ガバナー年度より新たなステージが始まり今年度は3-Year Rolling Goalsの２年目に当たります。各クラブとも新入会員は若い方が増えていると思いますし、入会のターゲットとなる方も若い人が多いと思います。これからはインターネットを活用したソーシャルネットワークサービス（SNS）が欠かせなくなっています。本日はラーニング委員会委員長髙橋秀樹パストガバナーを講師としてお迎えし、「My Rotaryを活用しよう」と題し講演いただきます。よりスムーズなクラブ運営と会員増強に役立てていただければと思います。皆様の中には何を今さらとか、既に実践しているよというメンバーもいらっしゃるかも知れませんが、ロータリーの友情でご容赦ください。

結びにご参加いただきました皆様にとって、有意義で楽しい時間となれば幸いに存じます。本日は誠にありがとうございました。

祝　辞

糸魚川市長

久保田 郁夫

国際ロータリー第2560地区第32回第7分区インターシティミーティングのご盛会を心よりお祝い申し上げます。

会員の皆様におかれましては、揺るぎないロータリー精神のもと、長年にわたり、地域に根ざした様々な社会奉仕活動に積極的かつ献身的に取り組んでおられますことに深く敬意を表します。

これまで絶え間なく続けられてきた活動は、地域社会の基盤を支え、より良い未来を築くためのかけがえのない力になっているものと確信しております。

さて、糸魚川市は、旧糸魚川市、旧能生町、旧青海町の合併により誕生し、本年3月19日に市制施行20周年を迎えました。

この20年間で、少子高齢化、人口減少はより顕著となり、当市を取り巻く環境は大きく変化しました。

人口減少下にあっても活力を維持・向上するためには、行政だけでなく、地域や産業がこれまでの常識にとらわれることなく、新しい未来を創造し、それぞれの行動が変わることが重要と考えます。

そして、これからの社会に必要なことは、人口減少や少子高齢化という現実をしっかりと受け止め、縮小する現実を悲観せず、縮小する中で充実を大切にする「縮充」という考え方です。

人口減少を始め、地域医療、地域経済など様々な課題を抱えておりますが、世界ジオパークや国石・県石ヒスイなどの地域資源を最大限に活かしながら、「和をもって貴しとなす」の精神で、住民一人ひとりが充実して暮らせる持続可能なまちづくりを進めてまいります。

皆様におかれましては、地域社会の更なる振興に向けて、これまで培ってこられた幅広い視野と見識をもって、今後ともお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、第7分区ロータリークラブの益々のご発展と、皆様の一層のご健勝とご活躍を心よりご祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

記念講演講師紹介

国立大学法人 新潟大学　教授

髙橋 秀樹様（新潟RC）　生年月日　1965年7月15日

TAKAHASHI HIDEKI

［最終学歴］東北大学大学院文学研究科 博士課程後期3年の課程 博士（文学）

2001年5月8日　新潟ロータリークラブ入会
2014-2015年度　新潟ロータリークラブ会長
2022-2023年度　国際ロータリー第2560地区ガバナー
2025-2026年度　国際ロータリー第2560地区ラーニング委員会委員長

第7分区IMによせて

2025-26年度
国際ロータリー 第2560地区

パストガバナー　大谷 光夫（高田RC）

小田島ガバナー補佐主宰の第32回RID2560IM開催おめでとうございます。

RIではIMをしなくても良いとされていて判断は分区ガバナー補佐がすることになっています。

第7分区は過去31回開催され、IMの目的であるロータリアンがロータリーを再認識して親睦を深めるために、歴代のガバナー補佐が脈々と継続されてこられました。

ここのところロータリーは、簡略化に向かうよう推奨されておりますが、それも各ロータリークラブの意思に任せることになっています。今日のように、第7分区のロータリアンが一堂に集い親睦を深めることが大事で次の奉仕に結びついていくのではないでしょうか。

そんな意味でもIMは、大事な機会であると思いますし、楽しみたいと思います。

最後に本日の開催に向け、小田島ガバナー補佐と糸魚川ロータリークラブ赤星会長、斉藤実行委員長と会員各位のご尽力に感謝とお礼を申し上げ寄稿とさせていただきます。

2025-26年度第7分区 IM開催によせて

2025-26年度
国際ロータリー 第2560地区

ガバナーノミニー　森田 英（糸魚川中央RC）

本日開催されます2025-26年度 国際ロータリー2560地区、第7分区IMが小田島ガバナー補佐のもと、糸魚川で開催されることを心よりお祝い申し上げます。

今年度の国際ロータリーのメッセージは、「よいことのために手を取りあおう」です。また、室賀ガバナーは地区目標として「ロータリーで善の循環を」を発信されました。小田島ガバナー補佐は、このガバナーメッセージを、第7分区の中でも深く浸透するように、日々努力を重ねられています。その御努力には深く敬意を表します。

さて私が昨年にガバナーノミニーを拝命して一番に思うのは、私達の第7分区の各クラブ、各会員の結束の強さです。ガバナーノミニーに推挙していただいた際もそうですが、その後に各クラブに訪問させていただいた際にも、強く背中を押していただき、第7分区の結束の強さを実感いたしました。これは、これまでの歴代のガバナー補佐の方々が、第7分区内のクラブの垣根を取り払い、分区として一致団結できるようにされて来られたからです。

大谷年度に第7分区の各クラブから副幹事や委員長が招集されました。その大谷チルドレン、私もその一員ですが、大谷チルドレンが現在の第7分区を牽引しています。これまでのガバナー補佐の皆様や、今年度の小田島ガバナー補佐、来年度の小川ガバナー補佐エレクトらが、大谷チルドレン仲間として私のガバナー年度に向けて、強く後押ししていただいています。これは他の分区では、この繋がりはまず考えられない事で、大谷パストガバナー様やチルドレン仲間の皆様には深く感謝しています。皆様への感謝の証として、２年後の私の年度には出来るだけ多くのロータリーの会合を、第7分区内で開催できるように努力してまいります。現在も鋭意、進行中です。

今後のロータリーに、取り分け2560地区第7分区に、善の輪がひときわ大きく拡がることを願って、本日の小田島ガバナー補佐年度IMへ贈る言葉とさせていただきます。

ご挨拶

2025-26年度
国際ロータリー 第2560地区

糸魚川RC会長　赤星 賢二（糸魚川RC）

秋涼の候、皆様ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

今年度のIMホストクラブを代表し、ひとことご挨拶申し上げます。

国際ロータリー第2560地区第7分区第32回IM開催にあたり、9月27日記念親睦ゴルフ大会、10月11日本会議に、分区内クラブの皆様より多数ご参加いただき誠にありがとうございました。

また本日はご来賓として、糸魚川市長 久保田郁夫様、パストガバナー 大谷光夫様、ガバナーノミニー 森田英様よりご出席を賜り、本会議に華を添えていただきました。心より御礼申し上げます。

今年度室賀ガバナーは、地区目標を「ロータリーで善の循環を」と定め、私達ロータリアンが積極的に地域へ足を運び、善い活動を継続的に実践することが、ロータリーの公共メージ向上と、パートナーシップ拡大（協力者の拡大・会員拡大）に繋がるとお示しになられました。

今年度のIM記念事業は、上越市御殿山町の児童養護施設 若竹寮様にお米を贈呈いたします。諸事情により社会的養護が必要な子どもさんが、約40名入所されていると伺っております。おいしい新米をお腹いっぱい食べていただきたい思いに併わせ、ロータリーの認知度向上に繋がる活動にしたいと思います。

記念講演は地区ラーニング委員会 髙橋秀樹委員長より「My Rotaryを活用しよう」という演題で講演いただきます。

善い活動を継続的に実践するためには、私達自身が今以上にロータリーを知る必要があります。分区内ロータリアンが一堂に会して学ぶ機会はIMしかありません。髙橋委員長のお話しを各クラブに持ち帰り、今後の活動のヒントとしていただきたいと思います。

またIMは分区内の皆様と親睦を図る貴重な機会でございます。本日はJAZZの生演奏をお楽しみいただきながら、ゆっくりとご歓談いただきたいと思います。

結びに、第7分区の皆様と、今年度IM開催にご尽力頂いた皆様にあらためて厚く御礼申し上げると共に、更なるご活躍を祈念申し上げ、IM開催のご挨拶とさせていただきます。

例会終了後他ＩＭ実行委員会が開催　　10月11日第32回ＩＭが無事に開催されました
小田島ガバナー補佐/斉藤直文ＩＭ実行委員長
赤星賢二会長/岡島義英新幹事/実行委員会の皆様で案件審議

ＩＭ開催11日当日最終打ち合わせ（8時30分より準備取り掛かり）

準備万端終了　腹が減っては戦は出来ぬ！先ずは昼食弁当でお腹を満たして！

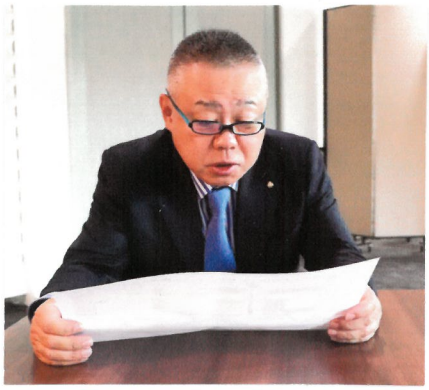
IMプログラムと お土産の 袋詰め作業開始 9時～
（予備を含め220袋準備する）

ロータリークラブ	登録者	出席者	懇親会
高田RC	34 名	19 名	19 名
高田さくらRSC	6 名	2 名	2 名
直江津RC	44 名	11 名	11 名
新井妙高RC	22 名	15 名	15 名
高田東RC	19 名	16 名	16 名
糸魚川中央RC	23 名	23 名	23 名
越後春日山RC	17 名	11 名	11 名
糸魚川RC	46 名	27 名	27 名
合 計	211 名	124 名	124 名

※この数の他に
高橋秀樹様、小林克大様の出席 126 名 126 名
久保田市長 式典のみ（127 名）
128 名
（うち事務局２名含）

流れ作業で手際良く

IM開催：最終確認説明会
ホール前室に 会員39名集合
各自受け持ち役務を陳べ
進行上 問題点等を潰す



第7分区IM会場 ホテル國富アネックス ロビー 正午過ぎに
7クラブ(高田さくらRSC様含む)登録100名を越す会員様お出迎え

お出迎え クラブの襷掛け クラブ胸名札 ロータリーバッチ ヨシ!

第7分区IM 第一部式典会場 3階シェフレラ

国歌君が代斉唱 / ロータリーソング斉唱
ソングリーダー 猪又直登(直前会長)

司会進行 穂苅 豊 / 永野雅美

本日の参加クラブご紹介

第7分区　IM　第一部式典　開会点鐘
小田島修平ガバナー補佐

IM開会宣言
斉藤直文IM実行委員長

小田島修平ガバナー補佐　主催者挨拶

赤星賢二会長歓挨拶

記念事業/寄付贈呈式　上越市御殿山町　児童養護施設「若竹寮」
糸魚川産新米コシヒカリ150k贈呈

寄付贈呈を承ける　施設運営　社会福祉法人「みんなでいきる」
大島誠理事長様　小林克大本部長様

第7分区 IM 第一部式典 ご来賓祝辞
久保田郁夫 糸魚川市長様

御来賓祝辞
ガバナーノミニー挨拶 森田 英様

第2部 記念講演 講師 髙橋秀樹様
地区ラーニング委員長
演題 My Rotary を活用しよう

熱心に聴講される皆様

第2部 記念講演 講師 髙橋秀樹様 地区ラーニング委員長
演題 My Rotary を活用しよう:My Rotary の活用方法と事例紹介

聴講されている皆様に 直接考えを質問される講師

糸魚川RCメンバー最後部席で聴講(結構難し問題でした)

小田島修平ガバナー補佐挨拶（第2部）

小川幸喜　次年度ガバナー補佐エレクト挨拶

第3部 懇親会　16時20分～
会場：ロビー階 蓬采の間
開宴挨拶 斉藤直文 IM実行委員長
司会進行 穂苅 豊/永野雅美

次年度IMホストクラブ
高田東RC会長 延澤儀一様

主賓席の皆様

乾杯ご発声　大谷光夫パストガバナー

楽しい宴の一時を過ごす

第3部 懇親会　16時20分～
会場：ロビー階 蓬采の間

懇親会　今日までの　ご苦労も一気に吹き飛ぶ

大変美味しい地産のお料理と
五蔵の地酒格別　ワインも好評でした！

IM記念親睦ゴルフ大会表彰式
発表者　永野克裕記念ゴルフ副委員長

プレゼンター　小田島アシスタントガバナー
松澤永元　記念ゴルフ実行委員長

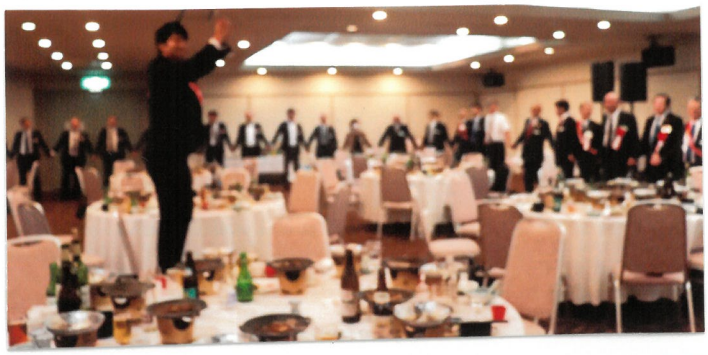
IM記念親睦ゴルフ大会表彰式

盛り沢山の表彰

授賞者の一言 何時でも挑戦受けますとの弁

糸魚川RC/糸魚川中央RCお席

友好暖めた懇親会も　いよいよ華僑「手に手つないで」フイナーレ



友好更に深めた懇親会も　いよいよ華僑「手に手つないで」

フィナーレ　手に手つないで　　鍋島　誠　ソングリーダー

懇親会プログラム：アトラクション「 JAZZ　LIVE 」　しばし憩いを

霜村　浩高田RC会長様
高田 RC50周年記念式典のPR

佐藤元春IM副実行委員長
懇親会　閉会の挨拶

IM無事終了御参会の皆様お見送り後最後の一仕事：使用したホール等 全員で会場の後片付け

ささやかな 慰労会が

全員で ご苦労様の 乾杯！

終頁